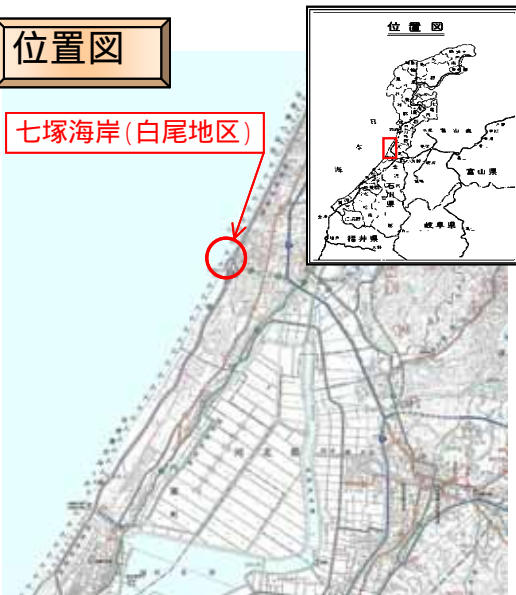


3. 海岸侵食対策事業（七塚海岸（白尾地区））

事業概要

箇所名：かほく市白尾地内
 工事内容：人工リーフ N=3基
 (L=450m W=30m)
 総工事費：約1.3億円
 事業期間：平成7年度～平成12年度

位置図



整備計画

人工リーフを設置し、直接波を軽減して、砂浜の侵食を防ぐことにより、前浜を回復し能登有料道路の安全走行を確保します。

Before After

Before



平成7年度

After



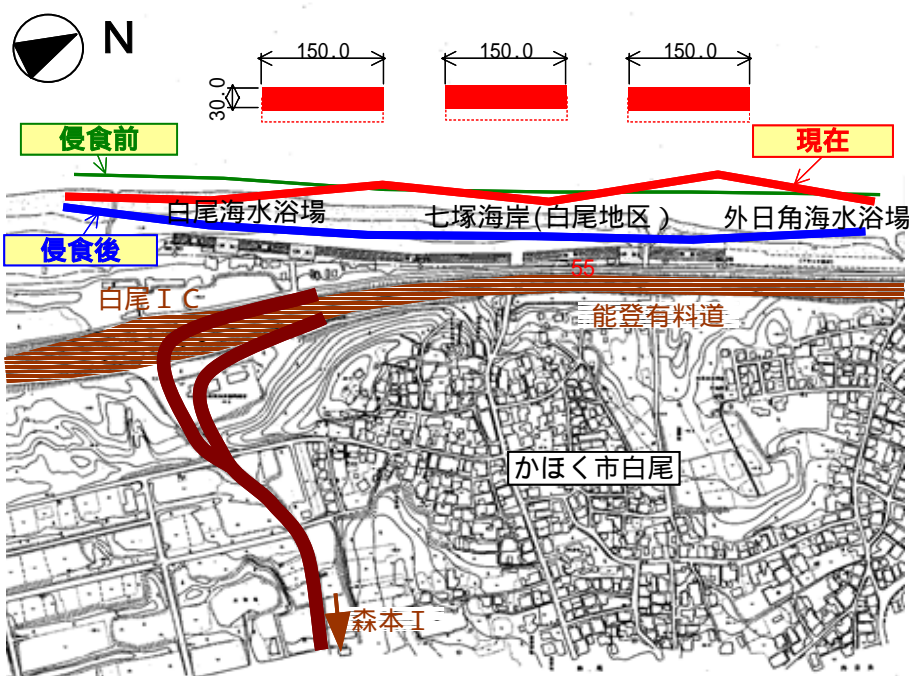
平成16年度

能登有料道路白尾IC付近の海岸侵食が著しく、能登有料道路の安全走行が懸念されました。

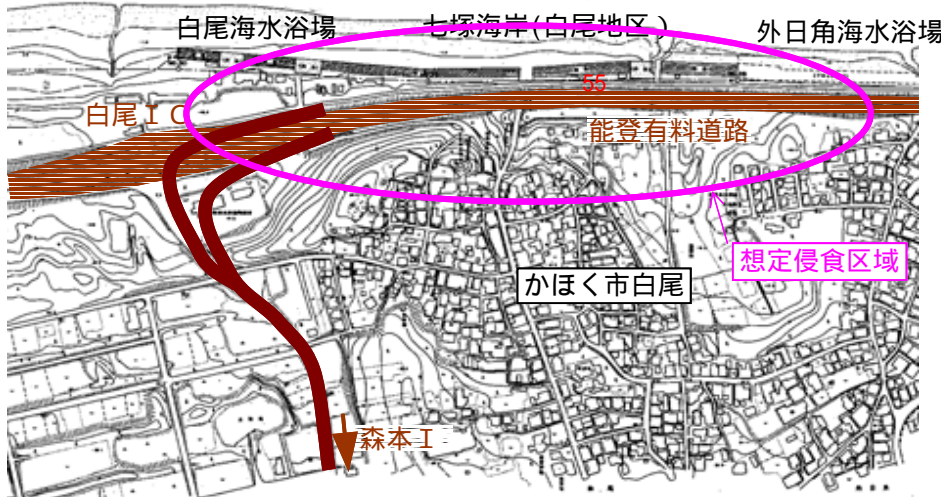
人工リーフを設置し、前浜が回復したことにより、能登有料道路の安全走行が確保されました。

数字で見る整備効果

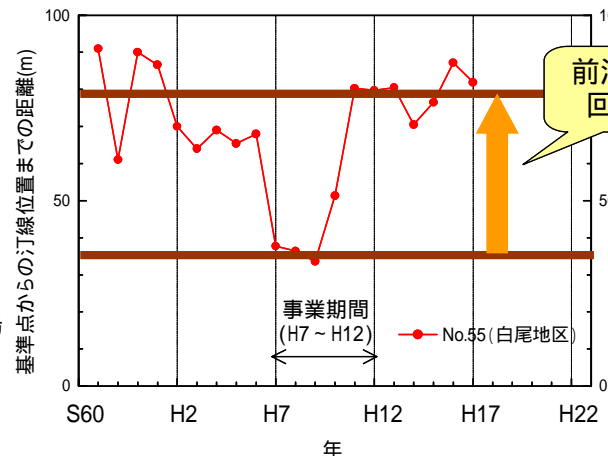
前浜幅が約40mから約80mに回復しました。



侵食被害に対する安全度が向上しました。



[人工リーフ標準断面図]



【事業前】侵食状況 平成7年度



【事業後】前浜回復状況 平成18年度

人工リーフを海面下に設置し、景観に配慮
標準断面図参照



地引網(かほく四季まつり)



今後の取組み

今後も現場の諸条件を勘案し、今回のような段階施工（設計上50m必要であるのに対して、まず30m程度施工）を行い効果を確認し、効果が認められれば完了とする等のコスト縮減を図っていきたいと思います。